

# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第9回定例活動」

No.2018-09

|     |   |       |       |
|-----|---|-------|-------|
| 実施日 | 2018年12月23(日) 10:00~14:00                     | 天候：晴れ | 記録：金森 |
| 場所  | 宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)                          |       |       |
| 参加者 | 参加者：4名(男性2、女性2) 野原、矢島、徳田、中村(弘)<br>インストラクター：金森 |       |       |

### 実施内容

活動8年目の第九回目。すっかり冬、作業の後の焼芋が楽しみな季節となった。10月に入ってから  
の台風に伴う強風による倒木を片付ける。前回でほぼ完了したが、伐ったままの枝などを綺麗に纏める。

出発して備品置き場へ、入口が鉄くず入れのボックスで塞がれている。隣接の建物が改装中とのこと、  
備品を一度出して落ち葉を掃き、シートを干す。作業後に元に戻して完了、備品に問題はなく、置かせ  
ていただいているので感謝しよう。これで気持ちよく年が越せる。

倒木は前回バラバラに伐ったままの状態なので、公園らしく丸太と枝に分けて積んでおく。数年で土  
に戻るはずだ。チェーンソウの燃料がある限りで丸太の椅子を切り出した。かなり堅いコナラで苦労した。

メンバーが作業している間に火をおこし焼芋の準備をする。およそ1時間後、美味しく出来上がり。  
帰路は綺麗になった斜面を登ってショートカットする。非常に便利だ。見晴らしもいい。



屋敷があるので荷物が多め



備品置き場を掃除 隣接の建物が改装中で鉄くず入れに塞がれている



枝を綺麗に積んでおく



作業開始 倒木を片付ける



黄緑色の葉と茎 山桑ではないか



伐った丸太を片付ける



枝を綺麗に積んでおく



公園らしくなってきた



作業中に火をおこしアルミホイルで包んだ芋を焼いておく



出来上がりが楽しみ



丸太の椅子も登場



お疲れさまでした



蜜芋も美味



約7年前に植菌したホダ木は完全に朽ちた



春の芽吹きを待つ



**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は発生なし。